

全戸アンケートのまとめについて

2021年5月13日

日本共産党京都市会議員団

日本共産党京都市会議員団は、コロナ禍のもとでの市民の暮らしの実態と市政リストラ計画についての市民の受けとめ等を把握するために、京都市民のみなさんへ全戸アンケート用紙と返信用封筒を配布しました。2月中旬からの返信は着払いだけで2253通(2月1241通、3月929通、4月83通)ありました。返信封筒以外にも、Webからの回答や自前の切手での返信、電話での聞き取り、議員への直接の手渡しなどありました。

返信の行政区、年齢、職種など（グラフ3種）

- ・市内全域から回答が寄せられました。他市（大津市、向日市、木津川市）からの投函もありました。
- ・高齢者とともに子育て世代、学生、高校生、その他（路上生活者からも2通）

返信から見る、暮らし向きの変化、市政に望むこと（グラフ6種）

- ・「暮らし向き」では、「やや悪くなった」と「悪くなった」が55%を超え、特に自営業では75%にのびりました。
- ・「京都市政に望むこと」では、国保・介護・敬老乗車証とともに地球温暖化危機や北陸新幹線延伸計画の見直しに大きな関心があり、39歳未満では、子育て要求とともに国保問題にも大きな関心が寄せられました。

以下、アンケートの返信からの記述内容の抜粋

（ ）は記載のあった年齢・職業等

感染者自身のレポートも多数——コロナの影響が直接市民に

- ・友人がコロナで自宅待機中に急変、救急搬送中に亡くなった。こんな理不尽な思いはたくさん（74歳その他）
- ・自分の知り合いも55歳でコロナで亡くなった（80歳）
- ・全て説明します。1月14日にコロナ陽性判明。家族全員自宅待機。その間仕事なしで無給。食料配布などもなく、家族全員が仕事を再開できたのが2月

14日。一ヶ月無給で補償なし。大学のテストが受けられず追試代が発生
(34歳学生)

- ・新規感染者になりました(33歳パート)
- ・夫婦でコロナになり、主人は未だ入院中。自宅療養中は滋賀の娘が食料を運んでくれた。行政は電話のみ(69歳年金生活)
- ・昨年コロナに感染し、入院した(66歳無職)
- ・コロナの後遺症で呼吸困難。糖尿病が悪化し自宅療養中(64歳年金生活)
- ・家族3人がコロナに罹り、高齢の私が3人を介護。食事、買い物等大変でした。こんな時入院できないのなら、お弁当を届けてくれたら助かったと思う(76歳年金生活)
- ・子どもと孫がコロナの陽性が出て、人の目が怖かった(68歳パート)
- ・昨年3月に新型コロナに罹りましたが、検査もしてもらえず、通っている鍼灸院の先生に診察してもらい、漢方薬を処方してもらい、2ヶ月の自主隔離で治癒した(43歳自営業)
- ・病院職員にクラスター発生。現在陽性者なし。どうにか落ち着いています(68歳パート)
- ・職場でクラスターが発生。大変でした(70歳非正規雇用)
- ・働いている介護施設でクラスターが発生。3分の1が空床となり経営自体が厳しくなっている。併設している介護事業も中止状況(43歳正社員)
- ・下の子が濃厚接触者となり陰性確認がでるまで上の子も学校を休むことになり、パートの収入減(40歳パート)
- ・子どもの学校で陽性者が出て急な休みが必要になり困った(51歳正社員)
- ・母が通うデイセンターでクラスター発生。小学生の孫の通うジムでも休止のまま(66歳年金生活)
- ・コロナで肺がんの手術が延期になる(79歳左京区)
- ・家族が入院。会えないのがつらい(42歳自営業)
- ・職場で感染者を受け入れているが、ボーナスが減った(20歳正社員)
- ・医療機関勤務。発熱患者で倍の手が取られて、ボーナスも危機(40歳正社員)
- ・人工透析後に病院で食事していたが、コロナの影響で禁止され、透析後に深夜自宅での食事となった(61歳その他)
- ・昨日38度の熱が出て、新型コロナ医療相談センターに10回ほど電話をしたが繋がらず、保健所に電話しても、「かかりつけ医に行け」とだけで何もしてもらえなかった。熱があれば病院にもいけず、本当に困った(73歳年金生活)
- ・骨折したのに予約がないとすぐに診察が受けられなかった。MRIも一週間待たされた。(60歳家事専業)

- ・先日父が入院中に亡くなった。感染の心配はわかるが、せめてテレビ電話でも話ができなかったのかと思う（53歳）

高齢者含め若者からも、ぎりぎりの生活がリアルに

- ・最賃引き上げを。京都是家賃、物価が高い（55歳パート）
- ・タクシー運転手。老後の借家の家賃が心配（59歳）
- ・夫はボーナス減。しかも残業代が出ない（30歳）
- ・完全に仕事がなくなり、4月から月5万円の年金のみの生活に。（72歳元パート）
- ・重度の知的障害者もいてお金がいるが、生活費が足りない（45歳パート）
- ・仕事終わりにスーパーが閉まっているので買い物できない（45歳正社員）
- ・コロナでコンサートが中止になり大損害（年金生活）
- ・年金は3万円だが、持病があり病院・薬代が月1万2000円。通院をやめるか検討している（66歳パート）
- ・長年楽しんできた内職の仕事がなくなり、時間を使うのに頭を悩ませている（73歳パート）
- ・86歳の主人と二人暮らし。一日を（従来の生活費の）2/3、1/3で暮らしている。長生きがとても悲しい。死ぬるように国も考えて欲しい（82歳年金生活）
- ・生活保護もらってパートにも行っているが、コロナになって余計に生活が苦しい（56歳生活保護）
- ・住宅費と光熱費以外で月2万円の生活をめざし、特売を狙ってスーパーに行くがコロナの影響で1～2割高くなっている。腰を痛めて仕事が無く年金を待つしかない（59歳無職）
- ・感染リスクがあり、障害者が作業所へ市バスで通うのが辛い。送迎で負担増（67歳年金生活）
- ・母と2人暮らし。2人とも鬱で生活保護だが消費税と食料品の値上がりで苦しい（55歳生活保護）
- ・年金が減らされ家のローン支払いで食費に回す分がない。涙が出る（69歳パート）
- ・京都へ出てきて60年。一人で生きてきましたが、努力が足りないのかずっと貧乏です。息子が新潟から私の体を心配して帰ってきてくれたが仕事がない（82歳年金生活）
- ・税金が高くて半額商品ばかり食べています（68歳）
- ・北山大橋の下で暮らしております。冬は寒く春は未だ遠い。鉄くず集めて暮らしています（59歳その他）

- ・五条大橋の下に住んでいるが寒さが身にしみる。コロナの影響でホテルのゴミ箱はあまり食うものがない。万引きしたいが勇気が無い。早く警察に捕まって楽になりたい（62歳その他）
- ・週2日のパートですが、西陣ハローワークで求職活動中です（50歳パート）
- ・一人暮らしで月5万円の年金生活だが、大腸を患い、なかなか最低限の生活もできない（マッサージ師）
- ・子どもの奨学金の返済が大変で、この年まで働いている（75歳パート）
- ・昨年4月妊娠中で仕事を休みたかったが、コロナを理由とした休みは取れず不安だった（30歳正社員）
- ・20年以上タクシー会社に勤務。いまはアルバイトで働いているが、会社も大変で先が見えない。年金6800円（6万8千円か）でどうして暮らすのか（76歳アルバイト）
- ・生活費中で医療費が大きい。食事を切り詰めるが逆に健康が心配（65歳パート）
- ・孫が勉強を頑張っているが、年金が下がって小遣いをあげられないのが辛い（75歳年金生活）
- ・主人が要介護4の寝たきりで2人暮らし。要介護者が家に取り残されたらと心配（73歳）
- ・静かに家で81歳の主人と二人暮らし。テレビはコロナのことばかりでイライラするし、コロナで孫が来てくれない（80歳年金生活）
- ・年金が年間100万円。生活保護を受けたい（79歳年金生活）
- ・パート先の嵐山は休業続き。月4万6000円の年金で何かあったらと心配で胃痛が続いている（72歳パート）
- ・コロナで収入減。飲みに行く機会が減り婚活に影響（30歳その他）
- ・再就職が難しい。ハローワークに行ってもない（63歳無職）
- ・病院通いも受診料が増え薬代が増え、ふと思う。役立たずは死んだ方がいいのか（85歳年金生活）
- ・通院している精神科のデイケアの通所日が減った。収入月7万円で、預金をとり崩すしかない。バイトを考えるが足が痛いので見つからない（62歳年金生活）
- ・少ない年金ですが、自粛で歩行が辛くなり、タクシーを使って買い物や病院通いで生活が窮乏（85歳年金生活）
- ・年金は2ヶ月で5万4282円。消費税10%が加わるととても生活が苦しい（90歳年金生活）
- ・妻と子どもが難病で34年間看病しながら左官業でしたが、70歳になり仕事もなくなり、シルバー人材センターで働くもコロナでクビに。生活保護を受けようか迷っている（70歳自営業）

- ・自分のことは自分でと思いますがこれ以上（の負担増）は生活が苦しいです（70歳）
- ・月に数回はご飯が食べられません。冬は寒くても暖房付けずにジャンパーに毛布で部屋にいる（48歳）
- ・年金月3万円。国の支援金を借りたがこの一年で全て使い果たした。数年後に返済があるが、返済が困難（72歳年金生活）
- ・入院すると家賃が払えず、苦しい（87歳年金生活）
- ・仕事が減りました。いまお金がなくて食べるものがありません（58歳正社員）
- ・昨年冬の賞与は前年の半額に下がった（43歳正社員）
- ・給料・ボーナスが減った（35歳正社員）
- ・お金の心配。収入が減っておむつも買えない。日々のご飯も必死で、シングルだけでなく、夫婦そろっていても死にたいくらい大変です（34歳休職中）
- ・コロナで子どもはバイトもなかなか入れず、奨学金の返済に困っている。返済の請求が何度も来て利息が付き永遠に返済できない。母子家庭なので私が返済を助けてあげたいが無理がある。仕事は時短で収入が減って家賃も水道光熱費も支払いが遅れている（44歳パート）
- ・お金がなく病院へ行けない。保険証もないので余計辛い。仕事が減って2月は2万円の給料で家賃も払えず、不安で精神病が再発。生きるのが辛い（25歳）
- ・内職しないと食べていけないが、内職がコロナで無くなりつつある。無年金の母親は100歳を超え入院生活が3年目となった（74歳年金生活）
- ・春から子どもが大学生に。私は努力が実って正社員になれましたが、まだ3年目。シングルマザーで頑張っていますが、非課税世帯から外れるとまともな支援がなくなる。一生懸命働くほど税金や学費で生活が苦しくなっています（50歳正社員）
- ・義理の息子のビジネスホテルが休業になり職を失った。いまは娘のパート収入で3人の子どもと5人の家計を支えているという緊急事態に陥っている（70歳年金生活）
- ・ずっと引きこもり常態なので、でも人と会う機会はますます減って社会との接点がとれずにいます（30歳無職）
- ・息子が入院して一年生活保護が止まり、病院の寝間着やタオル代は低い私の年金から100万円支払って、私が首をくくって死にたいです（73歳年金生活）
- ・飲食店でアルバイトの主人は休職中。医療費もかかり、やっとの生活（70歳年金生活）
- ・早く安定した生活がしたいがどうすればいいのかわからない。大学を卒業しても

- 正社員の仕事がない。コロナの影響でアルバイトしかない（25歳パート）
- ・母子家庭です。子どもたちも卒業して社会人になりましたが、いまもお借りした奨学金を、私も息子も娘も支払っています。いまは無償化ですね。お借りした分もなんとかしてください（61歳パート）*政策課題
- *実は実は!!妊娠しました～♪9/6 出産予定なんですよ～♡はじめての赤ちゃんであれし～けど!!金欠で「わあ～どうしよ～（泣き）」みたいな感じです（笑）
- コロナで働いていた所が無くなって「わあ～これからどうなるの～？預金してないよ～（泣）なんて事もありました～!!）う～ん。お仕事無くなっちゃって「大変～どうしよ（汗）」って状況でした～。私以外でも困ってる人をニュースで見て自分の事のように悲しいです～。お金って大事な～って、その時めっちゃくちゃ思いました～（笑）給付金 ver2 みたいなのがあれば嬉しいって個人的に思いました～♪あってもニュースで給付金詐欺の人が居て悪い事を考える人も居るからやっぱり難しいのかなあ～??? 今赤ちゃんが産まれてくるの楽しみだけどちょっと不安?みたいな感じです～良いママになれるかなあ??とか!!それと今コロナで大変な時ですが、いつか良い方向になる気がするのでお互い頑張りましょ～♡私も頑張ります>v<☆彡（30歳下京区）

自粛に伴う収入減等、多様な業種から業界の実態が報告

- ・ボーナスが25万円減った（28歳正社員）
- ・客がなく店がつぶれ、府外の店に異動したが、そこもつぶれた（28歳正社員）
- ・百貨店勤務。昨年結婚し、4月に妻が出産するが、給与はすぐにアップは望めない。奨学金返済もあり、コロナで収入減。これでは若い世代が結婚・子育ては無理（25歳正社員）
- ・教育関係。休校期間中が特に辛かった。授業を撮影し、編集し YOU TUBE にアップするなど仕事が増加。保護者対応も（27歳正社員：正規教員）
- ・タクシー運転手。自宅待機が増えて収入半減（61歳正社員）
- ・法人タクシーの乗務員。収入が半分から3分の1になり社会保障等を差し引いた手取りは10万円に届かない。家賃など支出すると生活保護以下の苦しい状況が続いている（59歳正社員）
- ・IT関係だがプロジェクトの延期や中止で大幅に売り上げが減少（38歳正社員）
- ・準インフラ業なので仕方ない面もあるが、リモートワークにならない。満員電車が辛い（44歳正社員）
- ・病院の看護助手の仕事。看護師の離職が多く、助手の仕事量が増えサービス残業や休憩の短縮をしないと仕事が終わらない。看護助手の求人にも応募がな

い（44歳正社員）

- ・給料が減ったことで病院に行けなくなった。奨学金の返済を貯金から出すしかないので生活が苦しい（24歳正社員）
- ・ボーナスのカット年60万円。手当の削減月8万円。生活費が足りない（39歳正社員）
- ・銀行勤務です。取引先の業況悪化が一番の影響で、給与収入は上がらない一方、社会保険料、消費税など負担は大幅に増え、子どもができて養っていいのか不安（32歳正社員）
- ・私は大学の教員ですが非正規なので正規より収入はかなり低く、ボーナスも退職金もなく、共済年金にも加入できない。非正規と言うだけで住宅ローンも難しい（49歳非正規雇用：大学教員）
- ・昨年3月にパートを解雇された。今は清掃の仕事で月3万円。80歳の主人はパートの調理師。娘はいじめで神経症（73歳非正規雇用）
- ・郵便局で働いているが、PCR検査の郵便も扱うのに時給1000円で最悪（50歳非正規雇用）
- ・タクシー運転手。収入は半減以上から1/3。京都のタクシーは観光客の割合が多く影響が大きい（75歳非正規雇用）
- ・大学の生協食堂のパート店員。コロナ警戒で神経が疲れる（76歳パート）
- ・デパートやホテルの装飾の仕事が減っている（80歳パート）
- ・夏のボーナス3割カット。出ただけありがたい（42歳パート）
- ・仕事が週5日から2日になり、3月以降どう生活するのか毎日気持ちが沈んでいる（60歳パート）
- ・2020年度から働く予定だったところで働けず、アルバイトを掛け持ちして生活している（25歳パート）
- ・パートの時間がすごく減って、生活がぎりぎり。すごく困っている（61歳パート）
- ・夫婦とも医療福祉関係。ストレス貯まるがボーナスが出るか不明（31歳パート）
- ・旅館の調理師補助のパートをしていたが、2月3月仕事がなくなって辞めた。次の仕事が見つからない（51歳休職中）
- ・ホテル勤務だが休館中。支援金はある。家内は飲食関係のアルバイトだが全く安定せず、家賃、食費でぎりぎりです（68歳休職中）
- ・バイトも制限がかかり、今は収入がない（20歳学生）
- ・一応研究職に就くことは決まったが、非正規の有期のため不安定。コロナで居酒屋のバイト収入がなくなった。ポストクが困窮している（31歳院生）
- ・客が無く休業中。お金がなく食べ物もなく、その日暮らし（42歳休業中）
- ・アルバイトをやめて芸術活動で身を立てようとしていた矢先のコロナ禍で半年間

計画が立てられない（27歳無職）

- ・仕事がなくなったので親の年金が頼りだが、生活保護よりも少なく家賃も払えない（60歳休職中）
- ・ガードマンをしています。コロナで仕事がなくなって家に長いこといたら腰が悪くなり、仕事に行けなくなった（67歳休職中）
- ・美容師で、着付けは卒業式、結婚式の縮小で収入ゼロ（81歳自営業）
- ・映像や音楽ライブの仕事が収入減（51歳自営業）
- ・クリーニング業。集荷額70%減（87歳自営業）
- ・労働保険手続きの代行だが、今までと同じ費用をもらうのが忍びなく、軒並み委託料を下げている（自営業）
- ・骨董屋だが、半年間客が来ない（72歳自営業）
- ・80歳と76歳の夫婦で頑張って営業している。一日の売り上げもなく、年金では食べていけない（80歳自営業）
- ・売り上げが70%ダウン。店も家族もパンクする（48歳自営業）
- ・30年間繊維製品卸しているが、本業以外にバイトしている（53歳自営業）
- ・ゲストハウス。95%収入減。固定資産税が高い（63歳自営業）
- ・外国人向けの宿泊施設。収入が一年間ほぼゼロの状況（63歳自営業）
- ・コロナで海外からの部品が不足し、建設納期が間に合わない（59歳自営業）
- ・飲食店でない自営業だが収入が激減。廃業を視野に考えている（72歳自営業）
- ・お土産屋。とっても苦しいです。息を潜めて暮らしています。一日の売り上げが600円ではストーブも使えず、寒くても辛抱しています（自営業）
- ・コロナで急に閉店しました。光熱費の支払いに社会福祉協議会からお金を借りて支払いました（87歳自営業）
- ・売り上げ3割減（73歳自営業）
- ・家具関係。展示場キャンセルで2019年1860万の売り上げが昨年は200万円。新しい職を探している（69歳自営業）
- ・工芸作家。展示会・展覧会が減ったが、最近は正常に戻りつつある（自営業）
- ・ランチタイムのみの営業にした（55歳自営業）
- ・フランス相手に仕事。見通しが立たず鬱状態（90歳自営業）
- ・開店以来の収入減。大変なコロナ不況（65歳自営業）
- ・売り上げがゼロの日も（86歳自営業）
- ・仕事が減。教育費も必要でお金を借りたがこの先が不安（39歳自営業）
- ・製造業です。売り上げが前年比20%です。飲食業は休業補償があって羨ましい。他の業種にもあって良いのでは（70歳自営業）
- ・本業の宿泊業の収入がほぼない状況。GoToでもやっと例年の30%程度（52歳自営業）

- ・オーダースーツの展示会がコロナのためにキャンセルになった。
- ・祇園でナイトクラブを営業（午後7時～午前2時）。今回の時短で営業できないが飲食店でないので給付金が出ない。12月11日から3月7日まで収入がない。昨年300万円借金したが来年より支払いが発生する。支払いできるのか毎日が不安（71歳自営業）
- ・大家をしているが、留学生が帰国し、家賃収入が減った（91歳自営業）
- ・学生ハイツを経営。留学生が減って収入は大幅減（自営業）
- ・不動産業。賃貸の仲介は変化がないが、売買がなくなっている所以利益が上がらない（自営業）
- ・観光地で家族四人で飲食店を経営。この一年売り上げが激減。貯金を取り崩しての生活。減免制度を利用したが焼け石に水（63歳自営業）
- ・昨年3月頃からキャンセルが相次ぎ8割ほどの収入減（49歳自営業）
- ・仕事の注文がほとんどなく、息子と三人暮らし。生活が成り立たなくなってきた（57歳自営業）
- ・雀荘ですが、お客さんがほとんどなく、預金を切り崩しての生活。将来が心配（61歳自営業）
- ・鮮魚の仲卸。取引先の休業がこれ以上続くと会社存続の危機。
- ・着物関係の子どもは失業状態。私は昨年6月に前立腺ガンを全摘出。思わぬ出費で窮屈している（70歳年金生活）
- ・染織家。オーダーがない（75歳）
- ・着物のクリーニング。58年営業しているが昨年4月から休業中。歴史にピリオドの予感も。精神的にきつい毎日（72歳自営業）
- ・西陣の糸くり業。仕事は5割以下（83歳自営業）
- ・呉服関係。昨年比10%から20%になっている。30～50歳代が働いていない。将来に望みなし（75歳自営業）
- ・着物の仕事。9割減で娘と二人で生活費がなくて息を殺している（73歳自営業）
- ・子どもがアパレルの仕事を自営していたが廃業。現在仕事探し（70歳年金生活）
- ・各種講演会や研修の非常勤講師。講師料30万が減収（83歳）
- ・書道を教えているが11月から休んだまま（71歳年金生活）
- ・個人タクシーの自営。赤字経営だが、古い小さな家があるために生活保護が受けられない。お金がなく、毎日が辛い（70歳自営業）
- ・タクシー事業だが、毎日閉店状況（60歳自営業）
- ・タクシー乗務員、コロナで仕事が休みで収入がない（70歳）
- ・タクシードライバー。一日の収入は良くて5000円。悪い日は2～3000円。コロナ、交通事故のリスクを考えると出勤をためらう（57歳非正規雇用）
- ・タクシーでバイト。月の売り上げは2万円もなく、月6万4000円の年金で、

とても苦しく、死を考える。

- ・個人タクシー。一日3000円の日もある。老齢にさしかかり生活も大変（70歳休職中）
- ・個人タクシーのドライバー。客が減って収入がなく、生活がかなり厳しい。4月から甥が高校生になるが、学費が払えなくて困っている。上の子どもの福祉医療費が3月末でなくなり、3割負担となる（49歳無職）
- ・個人タクシーを営んでいる。営業車を購入しそれだけで一日の経費が6000円かかるが、それくらいしか売り上げがない（61歳自営業）
- ・彩色師。仏像などの彩色の下請け職人を20年しているが長時間かかる割には低賃金で、自分の貯金を食いつぶして生活している。コンスタントに仕事はあっても金額に波があり、お金を貯められない（43歳自営業）
- ・伝統芸能を継承しています。舞台も中止、教室の生徒さんも辞められ、光熱費、住宅ローン、年金、保険、税金など毎月の支払いも厳しい（56歳パート）
 - ・一人暮らしで、国民年金と清水焼の絵付けの内職で生活している。昨年3月からまったく内職が止まって、貯金を取り崩して生活。貯金がなくなったら後は考えられない（82歳）
- ・リフォーム業なので、お客様の対応に困る。コロナで仕事がしにくい（49歳自営業）
- ・ウェディング系の仕事ですがキャンセル続きです。フリーランス扱いなので保障はありません（フリーランス）
- ・デイサービスで生活相談員が休めず、負担が大きい。他府県では看護師・准看護師が生活相談員として認められているのに、なぜ京都はダメなのか（57歳）

コロナ便乗の首切り事例等、法令違反と思われる事例も少なくない

- ・今まで3人でしていた仕事を1人でしているが、時給は同じ（45歳パート）
- ・時短営業でシフトには入れず働けない（20歳学生）
- ・3月の契約更新で勤務時間の短縮か固定給の減額かを選択させられた（62歳非正規雇用）
- ・たくさんの方が退職していく。仕事は増えるのに収入減は困る（63歳非正規雇用）
- ・コロナで仕事が減ったが、パートのため補償がない（70歳パート）
- ・ホテルが営業停止のため昨年8月に離職。今は塾経営だが借金が1000万円になった（45歳自営業）
- ・空港などの警備をしているが、警備業界は低賃金長時間労働が当たり前。今後さ

らに不利益が予想される（25歳正社員）

- ・営業利益の減と言って給与が5万円減額。こんなこと許されるのか。やめるわけにはいかないが家賃の支払いが難しい（50歳正社員）
- ・大学、高校、小学生の子どもがいるが、一年更新の仕事が任期満了を理由に雇い止めされた。教育費の負担が大変。夫は伝統産業で仕事が減っている（43歳非正規雇用）
- ・塗装会社で58年間働いてきたが、交通事故を理由に勝手にクビにされた（79歳無職）
- ・続けたい仕事が見つかったが、妊娠後にコロナで、結局一年で契約満期とされた。とても残念（33歳家事専業）
- ・会社が休業になり、収入が半分に。借金を返済できなくなり、家族を道連れに*
*を考えている。
- ・清掃のアルバイトだがゴム手袋が自己負担。納得いかない（65歳パート）
- ・正社員を年末に切られた（12月31日）。糖尿病で通院中（54歳非正規労働者）
- ・建設業現場。発注者も経営者も経営不振のため、コロナ対応が不十分。管理職の私の責任にされる（53歳自営業）
- ・閉店で何人ものパートが解雇。ハローワークは時間ばかりかかって仕事は見つからない（62歳パート）
- ・3月いっぱい契約社員の契約が変わり、収入減になる（69歳パート）
- ・コロナで仕事もクビに。携帯も止まって仕事も探せず、ホームレスになりそう。体調悪くても病院にも行けない。死にそう。死にたい（25歳無職）
- ・年金暮らしで清掃の時給は880円（最賃909円、改定前でも882円）。家賃の支払いも困る。病気になるのが怖い（69歳パート）
- ・派遣さんが半分以上切られた。仕事なくなるのが不安（44歳パート）
- ・昨年末に解雇。解雇手当を含む義務的費用を事業主が捻出できない。再就職の面接に行ってもすぐに退職する了解の上での採用しかない。面接時には生活保護受給かとの質問までである（44歳無職）
- ・アパレルは厳しい。昨年4月派遣切りにあった。以降仕事が不安定。休業手当は出たが半分以下で家賃の支払いができず、家賃補助の申請したが条件が厳しかった（42歳無職）
- ・コロナでシフトが激減。減った分の休業補償はない（72歳パート）
- ・コロナでパートの仕事減られ保険も外された。60歳まで病院の管理栄養士だったが、嘱託となった（64歳パート）
- ・昼のランチタイムに飲食店でバイト。お客さんが減って人件費カット。無茶苦茶です（31歳パート）
- ・昨年3月ホテルの仕事を解雇された（73歳年金生活）

- ・給与未払いが続き非常に苦しい。労基にいても何も変化しない（24歳正社員）
- ・保育園で働いているが、保護者の会社などがテレワークの導入で休む子どもが増えて、職員も半分ずつ休ませてもらったが、「有給を充てて」と言われた。休職手当が出されるべき。市からは職員分の補助金が出されているはず。休めと言って休ませて、月5日分しかもらえなかった。労基に頼っても痛みが自分に係ってくるので、みんな泣く泣く我慢した（50歳パート）
- ・職場でコロナ感染者が出たが、時短やリモート等の対策を取らなかった（32歳正社員）
- ＊仕事自体の変化はないですが、職場環境が密すぎて改善されません。市の委託を受けた事務センターです（57歳非正規雇用）
- ・昨年出勤を制限されたとき6分給（6割保障）で結構有休を使ってしまった。出勤を制限するのなら、それなりの給料を出すべき（59歳非正規雇用）
- ・宿泊業に従事していたが、仕事がなくなって雇い止めにあった（60歳パート）
- ・仕事に就くこと自体ができない。最終面接の一日試用をしても障害を開示した途端に断られた。生活費がやりくりできない。まったく足りない（42歳無職）
- ・カルチャーの講師を23年続けてきたが、一方的に昨年10月から休講にさせられた。最低限の年金しかないので、子どもに月2万円送ってもらっている（78歳）
- ・医療従事者。一年間で同じ職場から5人の離職者が出た。公休の買い取りや体調不良者が続出し、結婚を機に有給を申し出たがさんざんな目に遭った。休みが減り有給5日の義務化さえ守られていない。拘束時間が増え1年間で2人が乳がんとなり、一人はなくなった（28歳休職中）

市政リストラについて①

- ・共働きの家族が多い中で保育に対する補助が減るのは困る（26歳正社員）
- ・シングルマザーです。小学校の子どもがいますが学童保育を含む学費が負担になっています。給食費、おやつ代、学用品等少しでも値下げや免除になれば助かります（38歳正社員）
- ・コロナ禍の中で、なぜ弱者の食物関係ばかり槍玉に挙げるのでしょうか（63歳無職）
- ・敬老乗車証廃止は許せない（70歳その他）
- ・大企業に甘い制度をやめて、所得500万円以下の方は税なしに（90歳年金生活）
- ・年金所得が少ないので市民税減免制度の廃止は辛い。

- ・年金は減っても増えない。税金は上がっても下がらない。病院通いも受診料が増え薬代も増える一方。ふと思う、役立たずの俺は早く死んだ方がいいのか（85歳年金生活）
- ・敬老乗車証は老人の健康維持に役立ち、経済効果も高いと思うので、ぜひ現行で続けて欲しい（73歳年金生活）
- ・敬老乗車証の現行制度は、誰に遠慮なく出かけられて安心気兼ねなく使用できる。維持を（77歳年金生活）
- ・やっと70歳になって敬老乗車証がもらえたのに（70歳家事専業）
- ・健康な生活を守る観点から現行の敬老乗車証の維持を是非とも（78歳年金生活）
- ・敬老乗車証は老人の日常生活を支える宝です（85歳年金生活）
- ・昨年70歳になりました。やっと敬老乗車証を手にししました。社会参加に役立てたいと思います。なんとしても敬老乗車証を守りたい（70歳非正規雇用）
- ・敬老乗車証があるので運転免許証を返納しました。医療費の削減に繋がる制度で、目先の削減はろくなことはありません。
- ・子育てしやすい町になって欲しいです。小学生の虫歯治療費無料廃止は絶対に止めて欲しいです（65歳年金生活）
- ・新幹線等余計な計画はやめて、教育や福祉に予算を付けて欲しい（81歳年金生活）
- ・京都に戻って来て2年、子どもの医療費の高さに驚きました。さらに歯の治療費小学生無料を廃止しようとしているなんて信じられません（45歳家事専業）
- ・国保料の引き下げと敬老乗車証制度の現行維持を切望します（85歳年金生活）
- ・敬老乗車証を守らないと外に出歩く機会が減り認知症が増える恐れがある（40歳非正規雇用）
- ・給料が少ないのに負担を増やすのはやめて欲しい。国民を殺すつもりですか（58歳正社員）
- ・国保もごみ袋も京都が一番高い。黒字なのは（70歳年金生活）
- ・敬老乗車証を楽しみにしていましたが交付が遠のき値上げとはひどい（66歳年金生活）
- ・負担増と言うが、食べるのがやっとなでどこを削ればいいのか（67歳年金生活）
- ・子育てのサポートがどんどん廃止されていくのはなぜ。京都市は他都市に比べて、とって少ないのが不満です。中学校に給食を（40歳）
- ・収入少なくなっているのに介護保険料払って下さいと数回請求。払ったら食べていけない現実の日々です（68歳非正規雇用）
- ・個人負担増など、なぜ今やるのか。みんなが苦しんでいるときに（74歳その他）

- ・敬老乗車証は現在の在り方が理にかなっている。絶対に守って欲しい（77歳年金生活）
- ・小学校みたいな給食を中学・高校でもお願いします。京都は子育てに悪すぎます（32歳非正規雇用）
- ・国保の引き上げは生計に影響します。もっと経済が安定するまで先延ばすべき（61歳パート）
- ・収入減なのに増税、負担増は苦しい（53歳自営業）
- ・負担増は大変困る。現在でも苦しい（69歳休職中）
- ・年寄りをいじめる制度改革はやめて欲しい（63歳非正規雇用）
- ・国保料の大幅引き上げは絶対反対。ギリギリのところまで生活している者にとってこれ以上の負担は無理です。
- ・国保料引き上げは支払い不能になる。限界です（28歳家事専業）
- ・市民税の免除見直しがされているが、高齢者は医療負担も大きく、更に75歳以上は負担増もあり、市政の不手際で赤字が増えていることが多大なのに、弱いものいじめしかできないのが情けなく、非常に残念（66歳年金生活）
- ・敬老乗車証。交通の便がバスに頼っている当人にとっては大変困る。負担金倍や70歳を75歳にするのは絶対反対（60歳）
- ・国民健康保険料の大幅引き上げ。それでなくても京都はかなり高い。どこまで追いつめるのか。弱者ばかりいじめないで（63歳非正規雇用）
- ・敬老乗車証、75歳からというのはとんでもない（81歳年金生活）
- ・年金を削られてから今まで自助で頑張っただけでどうにか生きてきました。これ以上市が色々削るとなると私たちは死を選ぶしかない。
- ・今まで築きあげてきたものを次々と打ち砕く市政に呆れます。敬老乗車証は守って欲しい。社会保障の負担はこれ以上は限界です（68歳年金生活）
- ・国民年金（国保？）に年間40万円も請求される制度はどう考えてもおかしい（74歳）
- ・結局市民が負担させられる。弱いものいじめ。暮らしは厳しくなる一方です（60歳パート）
- ・少子化と言われている中でどうして子育て世代の負担を増やすのか。貯蓄を増やしたいのに働いた分だけ税金を取られている（37歳正社員）
- ・市民負担増については納税者としてではなく、納税する動物といった京都市のために無限に負担を強いることができる存在と見られていると感じる。市のための予算ではなく、市民のための予算を組んで欲しい（25歳正社員）
- ・年金生活を思うと京都で生きていけるのか。不安でいっぱい（67歳）
- ・フリーランス、フリーターで仕事を掛け持ちしている人にとって国保料の値上げはとても困る（59歳その他）

- ・国保介護の負担で大変苦しい状況です（50歳パート）
- ・敬老乗車証の値上げは耐えられない。せめて現行維持して欲しい（83歳家事専業）
- ・財政赤字と言うと、なぜ福祉を削ることばかり言うのか（71歳年金生活）
- ・お金の負担を減らしてください。毎日こちらはカツカツだわ（28歳家事専業）
- ・今までなら年金でなんとか生活できたが、全てが値上がりで生活がままならない。
市長は最低限の生活をしている者の現状を把握すべき（75歳パート）
- ・市長さんの市政改革の内容を見てびっくり。コロナで大変なときに値上げやカットはNG！（50歳無職）
- ・息子がいても今の暮らしで手一杯で親の私のことまで手が回りません。親は少しの年金でさみしく過ごしています。いままで一生懸命やってきました（84歳年金生活）
- ・月々の出費が約15万円でそのうち3分の1が国保という現状が異常です（49歳休職中）
- ・国保・介護・敬老パスの相次ぐ値上げは低所得者の私共にとりましては大変な負担増。僅かな出費での趣味も節約せざるを得ない。高齢で以前から車は持たず、専ら公共交通を利用していましたが、今後はそれも諦めて近所を歩くくらいにしようかと考えている（81歳）
- ・あと3年で敬老乗車証を頂けると喜んでいたのに、75歳に段階的に引き上げられたら困ります（66歳年金生活）
- ・現在68歳、勤労者として37年間市民税を市に納めてきた納税者の一人です。
まわりの友人知人、同級生の中には「70歳になったら市バスであちこち行こう」と楽しみにしている人は多い（68歳年金生活）
- ・いま現在の収入で毎日の生活はギリギリです。市民負担はとんでもないことです（78歳年金生活）
- ・市民の負担を増やすことが持続可能な京都市財政に寄与するのか。それより観光の恩恵を中小零細企業、小売りをはじめ市民に還元してほしい（19歳学生）
- ・私たちが70歳になる頃には敬老パスはないかもしれません。若者が将来安心して過ごせる情勢、主張と政策を望みます（34歳正社員）
- ・コロナ以前は、外国人観光客増で市バスは満席に近く、老人は不便であったのに、敬老パスは無料にもならず、赤字財政とはおかしい（60歳家事専業）
- ・夫婦年金暮らしで年200万円。介護保険月夫8860円、私8500円、健康保険2人各2800円で年27万5520円です。なんとか安くないんですか。かなりきついです（夫71歳、私66歳）
- ・今の市政はどこを見ているんでしょうか。市民でしょうか。弱者いじめの増税は

- ・困る。事業もコロナで収入がなく、年金では生活できない（71歳自営業）
- ・もうこれ以上負担を押しつけないで欲しい（33歳休職中）
- ・まだ67歳ですが元気な内に敬老乗車証を使わせてください。年金が少ない私たちをいじめないでください（67歳家事専業）

市政リストラについて② 一部に「しかたない」の声——敬老乗車証について抜粋

- ・財政難だから負担増も仕方がない（63歳正社員）
- ・京都市自身が赤字なのだからこの程度は仕方がない（61歳正社員）
- ・敬老乗車証は改革（案）の通りで良い（42歳）
- ・敬老乗車証の値上げは一段階あげてもよい（78歳年金生活）
- ・敬老乗車証の見直し案を見直して、負担増は500円以内に（79歳自営業）
- ・3000円が5000円は我慢する（80歳北区）
- ・一乗車で10円でも払うべき（46歳正社員）
- ・敬老乗車証提示の上、一乗車100円等安価に（54歳正社員）
- ・65歳以上は一律子ども料金（大人の半額）で、非課税世帯は無料で（47歳正社員）
- ・発足時より平均寿命が延びており、高齢者の負担増はやむを得ない（正社員）
- ・敬老乗車証の必要な人は定期券を購入し高齢者割引にしてはどうか（65歳家事専業）
- ・よく利用しているので多少の増額は可（80歳年金生活）
- ・負担金の値上げの理由は不明だが、対象年齢の引き上げは妥当（81歳休職中）
- ・対象年齢は75歳からでもいいと思う（28歳正社員）
- ・負担が倍になっても365日で割れば戻ってくる（77歳年金生活）
- ・敬老乗車証は引き上げでいい（40代）
- ・一部の人しか使っていない。利用者負担は値上げすべき（43歳その他）

市政リストラについて③ ——不要不急の大型公共事業への批判の声

- ・美山町域に北陸新幹線の延伸に私は反対です。かけがえのない故郷をつぶさないで欲しい。元には戻せません（44歳パート）
- ・コロナ以前のような観光客は要りません。その人たちが乗るような新幹線・リニアも要りません（40歳自営業）
- ・市民に負担をかける前に無駄な事業を見直して欲しい（34歳正社員）
- ・北陸新幹線、地下の線路と言うことで、世田谷の陥没事故もあり心配。美山の自然破壊も心配です（67歳パート）

- ・北陸新幹線は不要不急です。しかも負担金額は未定。赤字家計ですべきことではありません（30歳）
- ・北陸新幹線はいりません。無駄な公共事業の極みです（73歳年金生活）
- ・駅前の芸大の案件にはたくさんのお金が必要。敬老乗車証の改悪などみみっちいことはしないで欲しい。負担額すら見えない北陸新幹線はやめよう。やめてもすぐに生活が困ることはない（72歳年金生活）
- ・北陸新幹線2. 1兆円不要です。京都の地下水で色々な職業、例えば豆腐、染色など困ると思う（70歳年金生活）

貴重な政策提言や具体的な要望も多数

① コロナ感染症対策について

- ・感染で自宅待機者への物品支給を（69歳年金生活）
- ・風邪の症状でも無料で使えるPCR検査を（45歳正社員）
- ・市民の行動変容につながる詳細で具体的な標準感染症対策を市が作り、指導を。
- ・介護職場に防御服の給付を。
- ・家族が感染し、要介護者が取り残された場合の支援（73歳）
- ・PCR検査の機械が京大、府立医大、日赤などにたくさんある。なぜ使わないのか（80歳年金生活）
- ・教師はマスクでなくマウスシールドも可として欲しい（51歳正社員）

② 「真水」の支援を

*再度の給付金支給の要望が多数。

- ・一人暮らしの学生への給付金が必要（20歳学生）
- ・直接的補助金を。固定資産税を下げて（63歳自営業）
- ・世帯ごとに物質的な支援。パン券や弁当券など（83歳家事専業）
- ・苦しい家庭に支援を。給食費3ヶ月免除とか（51歳休職中）
- ・生活保護を受けていない低所得者への支援策（55歳無職）
- ・全ての年代で単身者の負担が増えている（40歳非正規雇用）

③ 経済政策

- ・最低賃金が、(京都市の)物価や家賃に比べて低い。切実です（53歳パート）
- ・税金関係を一年間だけでも下げて欲しい（48歳自営業）
- ・休業支援の返済の延期を（72歳）
- ・不動産業にも支援を（自営業）
- ・時給1500円というのは賛成ですが、パートタイマーなので夫の扶養に入れる

上限もあげてもらわないと（４０歳パート）

- ・所得がマイナスの事業者からの介護保険料の徴収免除を（７３歳自営業）
- ・子どもたちが正社員になれる仕組みの強化を（６３歳家事専業）
- ・京都市のみ使える商品券を発行して欲しい（７０歳年金生活）
- ・事務所家賃補助制度を（７２歳年金生活）
- ・雇用調整助成金の特例の延長（５３歳自営業）
- ・失業保険をもらいながらアルバイトができるように。失業保険だけでは生活が困難（５５歳休職中）
- ・企業へのコロナ解雇禁止を出して欲しい（パート）

④ 子育て支援の充実を

- ・小・中学校給食費の全額負担。
- ・２年前に京都に戻ってきましたが子どもの医療費の高さに驚いた。上限が３０００円から１５００円に引き下げられたが、他府県に比べてまだ高い（４５歳家事専業）
- ・ひとり親以外への子育て支援が置き去りにされている。新生児への給付金（向日市、亀岡市、宇治市との違い）（３０歳）
- ・母子家庭で２０歳の息子が同居するが収入の有無にかかわらず納入書が送られてくる。減免的な案をお願いしたい（３８歳自営業）
- ・母子家庭の援助に大学生も含めて欲しい（４９歳パート）
- ・以前住んでいた地域（府外）に比べ子どもの医療費の負担が大きい。手続きも面倒（４２歳パート）
- ・中学生への支援がない。何らかの援助を（３０歳パート）
- ・中学生からの電車通学補助（３８歳家事専業）
- ・緊急事態宣言のとき、自宅で保育しているのに一時的に負担金が増えた。そうならない八幡市や枚方市のようにして欲しい（３０歳パート）
- ・シングルマザーですが小学生の子どもの学童保育を含む学費が負担となっている。給食費、おやつ代、学用品代など値下げや減免を（３８歳正社員）
- ・不妊治療費の自己負担の軽減。高額で諦めた（４４歳非正規雇用）
- ・幼稚園、小学校、中学校の引き落とし口座がバラバラで、その都度開設させられる。一本化を（３０歳正社員）
- ・特別児童扶養手当の福祉医療費の２０歳までの延長を（４９歳無職）
- ・中学生のリュックが重すぎる（８７歳自営業）

⑤ 福祉施策に関して

- ・後期高齢者のタクシー割引（７８歳休職中）

- ・昨年11月27日に生活保護を受けたが家賃が5倍になった（5000円から25100円）。生活が苦しいから生活保護を受けるのに、なぜ家賃が高くなるのか（84歳年金生活）
- ・精神障害者交通費、家族の減額・免除を（57歳非正規雇用）
- ・介護保険をほとんど使わなかった方へ葬儀代を支給（76歳パート）
- ・介護保険に、損保の等級制や無事故の払い戻しのようなものを（55歳）
- ・介護保険、年収1000万円以上の方が定額はおかしい（68歳年金生活）
- ・介護保険料の減免はあるが免除がない（69歳自営業）
- ・低所得者でも安心して入れる格安の老人ホームを。
- ・市営葬儀の復活を。子どものない夫婦の声（85歳年金生活）
- ・生活保護申請時の扶養照会通知の廃止を（69歳自営業）
- ・高齢者雇用の幅を広げて（65歳休職中）
- ・ヤングケアラーが福祉の力で学校に行けるように。
- ・障害のある子どもたちには厳しい毎日。京都市の補装具費の判断が悪くなり、職員の対応も横柄。支給決定の支払いも、他の自治体に比べて遅すぎる（43歳自営業）
- ・敬老乗車証の年齢を60歳に引き下げ、市街地から車を減らす。その代わり高齢者の運転免許の返納を義務化（40歳自営業）

⑥ 住環境・まちづくりの課題

- ・公共交通の値下げ。京都市は高すぎる。トラフィカ京カードの存続（32歳非正規雇用）
- ・ワンコインで食べられる食堂があれば良い（79歳年金生活）
- ・築50年以上のUR住宅の家賃が安くないか（68歳年金生活）
- ・賃貸住宅生活の高齢者の保証人の確保（76歳パート）
- ・一人暮らしの老人が住める住居が欲しい（69歳非正規雇用）
- ・路上生活者へ市営住宅の空き部屋の活用を（30歳パート）
- ・街路樹の管理（91歳年金生活）
- ・公衆トイレが観光地以外は少ない（74歳年金生活）
- ・各家庭にソーラーを設置し電気代がかからないようにする（82歳自営業）
- ・東山区の小学校跡地はホテルをやめて福祉施設と保育所に（71歳年金生活）
- ・区ごとに安い市営の老人ホームを（78歳年金生活）
- ・安価なスポーツ施設を。大阪はテニスコートが半額（61歳正社員）
- ・安い料金で使える集会所が欲しい（70歳年金生活）
- ・古い水道管の（更新）支援を（63歳年金生活）

⑦ 市政運営について

- ・市民新聞は月2回を1回に。
- ・拝観料や入場料など外国人旅行者などへの大幅引き上げ（52歳自営業）
- ・孤独死防止のため、町内会での生活確認できるシステムが必要（74歳）
- ・全てが電話連絡になっているが電話の使えない聴覚障害者への支援を（71歳年金生活）
- ・公園に時計の設置を。
- ・教育行政がPTAに頼りすぎ。改革を（30歳正社員）
- ・市立図書館に「赤旗」が置いていない。尼崎や大阪にはあった（65歳パート）
- ・京都市国際交流会館の図書室の責任者には書士（司書？）資格者を。
- ・ゴミ出しで、24時間回収可能な所をつくって欲しい（43歳自営業）
- ・市バス値上げは困る。市民優待パスの新設を。（80歳正社員）
- ・公用車の電気自動車化（64歳年金生活）
- ・市バスは古いバスも大切に長持ちさせて使って（77歳年金生活）
- ・市のゴミ袋が破れやすい（71歳年金生活）
- ・投票所でのアルコールでの手指消毒の義務化について配慮が必要。
- ・大企業に甘い政治をやめて、所得500万円以下は税なしに（90歳年金生活）
- ・京都には宗教法人が多数存在する。税を取ればいいではないか（19歳学生）
- ・内部留保過多の大企業から税をもっと取るべし（73歳年金生活）
- ・マイナンバーカードの申請の写真が自己負担になっている（49歳正社員）

アンケート実施そのものへの感想

- ・市民の声をこういう形で聞いてくれる日本共産党は信頼できる（35歳失業中）
- ・そもそもこれを書いて本当に声が届くのか不信しかない。でも言いたいことがあるから書くけど。市民のこと考えているならごちゃごちゃ言わないで行動に出て欲しい。これが一番の願い。・・思いを書いてみた。スッキリした（パート、主人は倒産解雇）
- ・このようなアンケートで市の問題を知らせてください。このアンケートとても大事な活動だと思います（70歳年金生活）
- ・こういう意見が出せる手紙などがうれしい。書くだけでもストレス発散になります（69歳非正規雇用）
- ・アンケートに答える機会を与えていただき感謝。自分の意見をまとめるという意味も込めてお答えします（67歳年金生活）
- ・今回のこのアンケートとても良かったです。ありがとう（パート）
- ・私はネットでは意見や困ったことを伝えられないので、こういうアンケートをもっと増やしてください（43歳家事専業）

- ・あなたの声で政治を変える。信じてアンケートさせていただきます（78歳自営業）
- ・このアンケートに回答することができて良かった（25歳パート）
- ・このビラで教えてもらって（市政のことが）初めてわかりました（57歳正社員）

日本共産党への意見・提案も多数あり、しっかり受け止めます